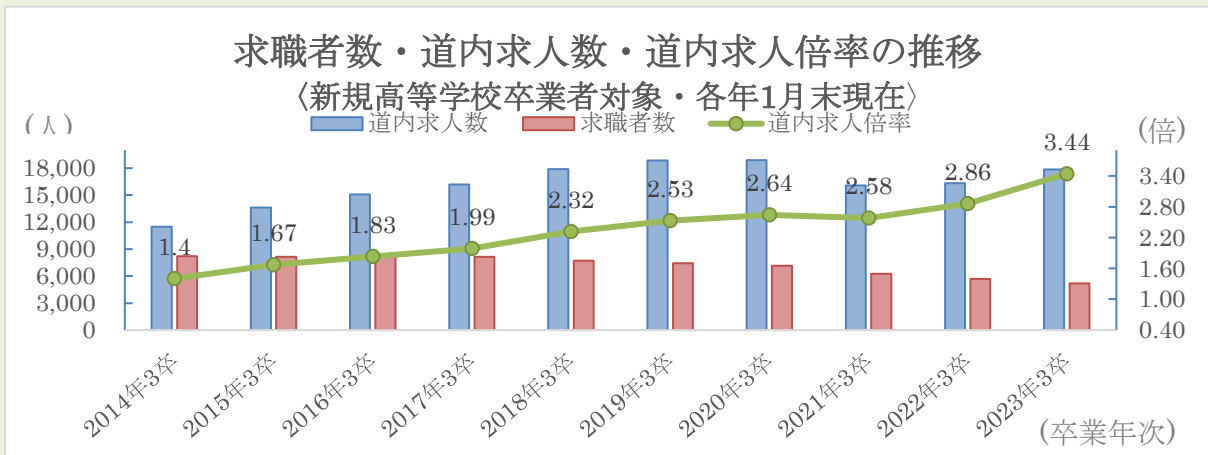


新規高等学校卒業生の職業紹介状況 (2023年3月新規卒業生対象・1月末現在)

北海道建設業の中・長期的な担い手の確保を考える際、その動向を注視すべき重要なデータの一つに新規高卒者の就職内定者数があります。今回、北海道労働局が発表した道内の2023年3月新規高等学校卒業生の職業紹介状況（2023年1月末現在）を基に、以下のとおり分析しました。

【新規高等学校卒業生の職業紹介状況の年度別推移】

道内求職者数は前年同月比517名減の5,188名。道内求人数は前年同月比1,513名増の17,850名。求人数に関しては、新型コロナウイルス感染拡大による影響で2021年から落ち込みを見せていましたが、少しずつ持ち直している状況。しかしながら、高校卒業生の求職者数は強い減少傾向にあり、ギャップが広がっています。



【2023年3月新規高等学校卒業生 道内求人・就職内定・道内求人充足状況】

建設業の道内求人数は前年同月比3.7%増の4,169名、就職内定者数は前年同月比11.0%減の593名、道内求人充足率は前年同月比2.4%減の14.2%となっています。他産業と比較すると、宿泊・飲食サービス業の求人数・内定者数は新型コロナウイルス感染拡大の影響による落ち込みから回復してきていますが、建設業の求人数は年々増加、内定者数は減少傾向にあります。求人充足率においては、他産業と比較して求人数が極めて大きいため、低迷が続いています。

